

令和 7 年度事業計画

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

1 基本方針

公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園は、平成29年4月に希望が丘文化公園のみを管理する法人としてスタートし、健全な法人運営と安全で快適な施設運営に努めている。

県において、平成27年12月に「希望が丘文化公園将来ビジョン」が、平成30年3月に「希望が丘文化公園基本計画」が、令和6年8月に「希望が丘文化公園活性化方針」が策定された。これらの具体化を図るため、公園においても「希望が丘100年プロジェクト」のもと、100年先にも誇れる公園づくりを目指して、これまでに培った確かな経験をもとに、県民に潤いや安らぎを与える豊かな空間を提供するとともに、青少年の健全育成やスポーツの振興などに貢献できるよう邁進していく。

(1) 自然と人との共生

希少動植物の保護や荒廃が進む森林の保全に的確に対応するなど、豊かな自然を保護、活用し、多くの来園者が自然の恵みを享受することによって、たくましい人間力と豊かな人間文化力を育む公園として、100年後も栄える滋賀のもりづくりに貢献する。

(2) 教育的機能の発揮

スポーツ、宿泊、野外活動、その他の施設を活用して、あらゆる年代の人々の共同宿泊活動や野外活動、スポーツ活動を促進し、これらの活動から得られる社会性や創造性など望ましい人間性を高めることにより、世代に応じた人間力と人間文化力の向上を図る公園として、100年後も栄える滋賀のひとづくりに貢献する。

(3) ふれあい公園の創出

来園者の誰もが憩い、楽しみ、交流・交歓できる景観の創出や行事の実施など、「ふれあいの場」を提供することによって、家族が、友達が、知る人も知らない人もともに声をかけ、あいさつを交わし、笑顔が溢れる豊かな人間性を育てる公園として、100年後も栄える滋賀の活力づくりに貢献する。

(4) 納得公園の演出

公園設置53年の歴史を活かし、来園者はもとより公園設置者、公園管理者の誰もが自信と誇りを持てる納得の管理運営を確保し、大切な県民の財産として、100年後も誇れる管理運営を行う。

(5) 眼差し公園による管理運営

公園設置53年の継続した管理運営の実績を活かして、常に来園者の立場に立った安全性や利便性を追求し、来園者の全てを優しく見守る公園として、100年後も任せられる管理運営を行う。

2 事業計画

あらゆる年代の方が気軽に参加できる事業を展開し、利用者の拡大を図るとともに、四季折々に公園を訪れるきっかけとなる「フリマフェスタ事業」を年5回開催し、交流・憩いの場の提供に努める。また、野外活動や自然体験活動を通して、豊かな人間性、創造性を育む「きぼっこ体験事業」や、各スポーツ団体との連携を図りながらスポーツ大会などを開催するとともに、広大なフィールドを活かしスポーツを楽しんでもらえるよう、交流の促進や心身の健全育成に取り組む。さらに、広報の充実を図るため「広報戦略会議」を設置し、SNSの活用強化策や発信力の高い効率的かつ効果的な広報・PR活動のあり方を検討し、実践していく。

加えて、第79回国民スポーツ大会のラグビーフットボール競技の会場となることから、施設の維持管理に万全を期し、財団を挙げて大会の成功に向けた役割を果たしていく。

(1) 法人運営事業・・・公園の管理運営に係る総合調整

(2) 指定管理事業・・・「きぼっこ体験事業」希望が丘夏休み自然塾 ほか51件

(3) 自主事業等・・・フィールドアスレチック事業 ほか2件

収 支 予 算 書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
基本財産運用益	160	160	—	
特定資産運用益	1,031	1,031	—	
事業収 益	521,049	516,818	4,231	
受取補助金等	1,840	4,143	△ 2,303	
受取寄付金	1,000	1,000	—	
雑収 益	2	2	—	
経常収益計	525,082	523,154	1,928	
(2) 経 常 費 用				
事業費	530,845	517,729	13,116	
管理費	3,895	3,902	△ 7	
経常費用計	534,740	521,631	13,109	
(うち人件費)	209,454	217,219	△ 7,765	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,658	1,523	△ 11,181	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	△ 9,658	1,523	△ 11,181	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,658	1,523	△ 11,181	
法人税、住民税及び事業税	649	1,697	△ 1,048	
当期一般正味財産増減額	△ 10,307	△ 174	△ 10,133	
一般正味財産期首残高	244,238	244,196	42	
一般正味財産期末残高	233,931	244,022	△ 10,091	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	500	500	—	
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	500	—	
特定資産運用益	1	1	—	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	—	
当期指定正味財産増減額	△ 499	△ 499	—	
指定正味財産期首残高	12,078	11,992	86	
指定正味財産期末残高	11,579	11,493	86	
III 正味財産期末残高	245,510	255,515	△ 10,005	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基 本 財 産 運 用 益	80	—	80	—	160
特 定 資 産 運 用 益	420	250	361	—	1,031
事 業 収 益	267,955	253,094	—	—	521,049
受 取 補 助 金 等	1,840	—	—	—	1,840
受 取 寄 付 金	1,000	—	—	—	1,000
雑 収 益	1	1	—	—	2
経 常 収 益 計	271,296	253,345	441	—	525,082
(2) 経 常 費 用					
事 業 費	327,702	203,143	—	—	530,845
管 理 費	—	—	3,895	—	3,895
経 常 費 用 計	327,702	203,143	3,895	—	534,740
(うち人件費)	165,250	42,089	2,115	—	209,454
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 56,406	50,202	△ 3,454	—	△ 9,658
評 価 損 益 等 計	—	—	—	—	—
当 期 経 常 増 減 額	△ 56,406	50,202	△ 3,454	—	△ 9,658
他 会 計 振 替 額	48,711	△ 48,711	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,695	1,491	△ 3,454	—	△ 9,658
法人税、住民税及び事業税	—	649	—	—	649
当期一般正味財産増減額	△ 7,695	842	△ 3,454	—	△ 10,307
一般正味財産期首残高	79,457	132,133	32,648	—	244,238
一般正味財産期末残高	71,762	132,975	29,194	—	233,931
II 指定正味財産増減の部					
受 取 寄 付 金	500	—	—	—	500
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	—	—	—	500
特 定 資 産 運 用 益	1	—	—	—	1
一般正味財産への振替額	△ 1,000	—	—	—	△ 1,000
当期指定正味財産増減額	△ 499	—	—	—	△ 499
指定正味財産期首残高	7,078	—	5,000	—	12,078
指定正味財産期末残高	6,579	—	5,000	—	11,579
III 正味財産期末残高	78,341	132,975	34,194	—	245,510

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和6年度事業報告

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

令和6年度は第4期指定管理6年間の最終年度であり、県民に更なる魅力を感じていただけるような新たな希望が丘を提案・提供するべく管理運営に引き続き取り組んだ。

施設利用においては、スローガンである「WELCOMEスマイル」を定着発展させ、来園者をいつでも爽やかに迎え入れる基本的な姿勢と利用者の声に耳を傾けることを常に念頭に置き、より魅力的なサービスの提供に努めた。また、マイクロバス2台で園内3ゾーンの併用利用に対応した送迎サービスを継続して実施した。

施設管理においては、開園から53年が経過し老朽化が進んでいることから、常に安全・安心を念頭に置き施設・設備の維持、修繕に取り組んだ。

冬休みの5日間においては、全ての駐車場を無料開放し、各施設の体験プログラムにチャレンジする機会を提供する「冬休み特別企画」を開催した。

事業では、「夏休みわんぱくキャンプ」が文部科学省の「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」事業として採択され6泊7日で開催したほか、新規事業「C o C o C uハンドメイドフェスティバル」や2回目の開催となる「希望が丘書道展」を開催し、新規利用者の獲得と文化ゾーンの活性化を図ることができた。

広報では、びわ湖放送でCMを放送したほか、Instagram等の各種SNSやブログを活用し、リアルタイムな発信に努め、広くPRすることができた。

また、当財団独自の公園活性化策の具体的な推進を目的とした「公園活性化先取り事業推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、公園の魅力アップと県民サービスの向上に努めた。

(1) 法人運営事業

公園の管理運営に係る総合調整

(2) 指定管理事業

ア	施設利用（青少年宿泊研修所、野外活動センター、スポーツ施設）	3,573件
イ	駐車場利用	100,071台
ウ	自転車利用	3,247台
エ	青少年育成事業	59事業 98,705人

(3) 独自事業等

ア	フィールドアスレチック事業	1事業 41,498人
イ	グラウンド・ゴルフ事業	1事業 5,437人
ウ	付帯事業	1事業

正味財産増減計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	160,000	160,000	—
特定資産運用益	1,032,293	1,011,268	21,025
事業収益	526,747,648	506,945,712	19,801,936
受取補助金等	1,584,000	1,840,000	△ 256,000
受取寄付金等	700,000	1,900,000	△ 1,200,000
雑収益	3,155	31	3,124
経常収益計	530,227,096	511,857,011	18,370,085
(2) 経常費用			
事業費用	533,144,125	518,374,278	14,769,847
管理費用	3,839,412	4,096,837	△ 257,425
経常費用計	536,983,537	522,471,115	14,512,422
(うち人件費)	204,210,102	205,225,091	△ 1,014,989
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,756,441	△ 10,614,104	3,857,663
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	△ 6,756,441	△ 10,614,104	3,857,663
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,756,441	△ 10,614,104	3,857,663
法人税、住民税及び事業税	207,900	110,500	97,400
当期一般正味財産増減額	△ 6,964,341	△ 10,724,604	3,760,263
一般正味財産期首残高	248,024,189	258,748,793	△ 10,724,604
一般正味財産期末残高	241,059,848	248,024,189	△ 6,964,341
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	843,000	788,000	55,000
受取希望が丘みらい基金寄付金	843,000	788,000	55,000
特定資産運用益	1,251	32	1,219
一般正味財産への振替額	△ 700,000	△ 1,900,000	1,200,000
当期指定正味財産増減額	144,251	△ 1,111,968	1,256,219
指定正味財産期首残高	12,003,055	13,115,023	△ 1,111,968
指定正味財産期末残高	12,147,306	12,003,055	144,251
III 正味財産期末残高	253,207,154	260,027,244	△ 6,820,090

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益	80,000	—	80,000	—	160,000
特定資産運用益	420,523	250,170	361,600	—	1,032,293
事業収 益	313,229,295	213,518,353	—	—	526,747,648
受取補助金等	1,584,000	—	—	—	1,584,000
受取寄付金等	700,000	—	—	—	700,000
雑 収 益	2,468	687	—	—	3,155
経 常 収 益 計	316,016,286	213,769,210	441,600	—	530,227,096
(2) 経 常 費 用					
事業費	353,276,765	179,867,360	—	—	533,144,125
管理費	—	—	3,839,412	—	3,839,412
経 常 費 用 計	353,276,765	179,867,360	3,839,412	—	536,983,537
(うち人件費)	161,083,682	41,028,906	2,097,514	—	204,210,102
評価損益等調整前当期経常増減額	△37,260,479	33,901,850	△ 3,397,812	—	△6,756,441
評 価 損 益 等 計	—	—	—	—	—
当 期 経 常 増 減 額	△37,260,479	33,901,850	△ 3,397,812	—	△6,756,441
他 会 計 振 替 額	32,606,544	△37,606,544	5,000,000	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,653,935	△ 3,704,694	1,602,188	—	△6,756,441
法人税、住民税及び事業税	—	207,900	—	—	207,900
当期一般正味財産増減額	△ 4,653,935	△ 3,912,594	1,602,188	—	△6,964,341
一般正味財産期首残高	80,301,911	136,357,014	31,365,264	—	248,024,189
一般正味財産期末残高	75,647,976	132,444,420	32,967,452	—	241,059,848
II 指定正味財産増減の部					
受 取 寄 付 金	843,000	—	—	—	843,000
受取希望が丘みらい基金寄付金	843,000	—	—	—	843,000
特 定 資 産 運 用 益	1,251	—	—	—	1,251
一般正味財産への振替額	△ 700,000	—	—	—	△ 700,000
当期指定正味財産増減額	144,251	—	—	—	144,251
指定正味財産期首残高	7,003,055	—	5,000,000	—	12,003,055
指定正味財産期末残高	7,147,306	—	5,000,000	—	12,147,306
III 正味財産期末残高	82,795,282	132,444,420	37,967,452	—	253,207,154

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	116,946,490	139,588,494	△ 22,642,004
未 収 金	23,002,211	10,614,778	12,387,433
前 払 金	60,550	90,550	△ 30,000
貯 蔵 品	297,821	353,015	△ 55,194
流 動 資 産 合 計	140,307,072	150,646,837	△ 10,339,765
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
投 資 有 価 証 券	10,000,000	10,000,000	—
基 本 財 産 合 計	10,000,000	10,000,000	—
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 預 金	6,381,002	4,570,027	1,810,975
退 職 給 付 準 備 預 金	11,196,607	13,007,582	△ 1,810,975
減 価 償 却 引 当 預 金	59,908,519	57,178,717	2,729,802
損 失 補 填 準 備 預 金	22,600,000	22,600,000	—
公 益 財 源 調 整 預 金	39,976,000	39,976,000	—
希 望 が 丘 み ら い 基 金 預 金	2,147,306	2,003,055	144,251
特 定 資 産 合 計	142,209,434	139,335,381	2,874,053
(3) その他固定資産			
施 設 設 備	61,167,168	61,167,168	—
施 設 設 備 減 価 償 却 累 計 額	△ 53,476,050	△ 52,009,256	△ 1,466,794
備 品	15,420,450	15,420,450	—
備 品 減 価 償 却 累 計 額	△ 6,432,469	△ 5,169,461	△ 1,263,008
そ の 他 固 定 資 産 合 計	16,679,099	19,408,901	△ 2,729,802
固 定 資 産 合 計	168,888,533	168,744,282	144,251
資 産 合 計	309,195,605	319,391,119	△ 10,195,514
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	39,087,764	42,989,763	△ 3,901,999
預 り 金	724,381	2,812,273	△ 2,087,892
県 使 用 料 等 預 り 金	171,185	189,396	△ 18,211
法 人 税 等 充 当 金	207,900	122,200	85,700
賞 与 引 当 金	9,416,219	8,680,216	736,003
流 動 負 債 合 計	49,607,449	54,793,848	△ 5,186,399
2 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	6,381,002	4,570,027	1,810,975
固 定 負 債 合 計	6,381,002	4,570,027	1,810,975
負 債 合 計	55,988,451	59,363,875	△ 3,375,424
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
寄 付 金	12,147,306	12,003,055	144,251
指 定 正 味 財 産 合 計	12,147,306	12,003,055	144,251
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(2,147,306)	(2,003,055)	(144,251)
2 一 般 正 味 財 産			
(うち特定資産への充当額)	241,059,848	248,024,189	△ 6,964,341
	(133,681,126)	(132,762,299)	(918,827)
正 味 財 産 合 計	253,207,154	260,027,244	△ 6,820,090
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	309,195,605	319,391,119	△ 10,195,514

貸借対照表内訳表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 資 産 の 部					
1 流 動 資 産					
現金預金	41,475,016	64,944,622	10,526,852	—	116,946,490
未収金	15,315,129	7,687,082	—	—	23,002,211
前払金	48,203	12,347	—	—	60,550
貯蔵品	207,283	90,538	—	—	297,821
流動資産合計	57,045,631	72,734,589	10,526,852	—	140,307,072
2 固 定 資 産					
(1) 基 本 財 産					
投資有価証券	5,000,000	—	5,000,000	—	10,000,000
基本財産合計	5,000,000	—	5,000,000	—	10,000,000
(2) 特 定 資 産					
退職給付引当預金	5,085,659	1,295,343	—	—	6,381,002
退職給付準備預金	8,923,696	2,272,911	—	—	11,196,607
減価償却引当預金	2,211,205	57,697,314	—	—	59,908,519
損失補填準備預金	—	—	22,600,000	—	22,600,000
公益財源調整預金	39,976,000	—	—	—	39,976,000
希望が丘みらい基金預金	2,147,306	—	—	—	2,147,306
特定資産合計	58,343,866	61,265,568	22,600,000	—	142,209,434
(3) そ の 他 固 定 資 産					
施設設備	—	61,167,168	—	—	61,167,168
施設設備減価償却累計額	—	△53,476,050	—	—	△ 53,476,050
備品	2,211,210	13,209,240	—	—	15,420,450
備品減価償却累計額	△ 2,211,205	△ 4,221,264	—	—	△ 6,432,469
その他固定資産合計	5	16,679,094	—	—	16,679,099
固定資産合計	63,343,871	77,944,662	27,600,000	—	168,888,533
資産合計	120,389,502	150,679,251	38,126,852	—	309,195,605
II 負 債 の 部					
1 流 動 負 債					
未払金	24,249,637	14,678,727	159,400	—	39,087,764
預り金	583,012	141,369	—	—	724,381
県使用料等預り金	171,185	—	—	—	171,185
法人税等充当金	—	207,900	—	—	207,900
賞与引当金	7,504,727	1,911,492	—	—	9,416,219
流動負債合計	32,508,561	16,939,488	159,400	—	49,607,449
2 固 定 負 債					
退職給付引当金	5,085,659	1,295,343	—	—	6,381,002
固定負債合計	5,085,659	1,295,343	—	—	6,381,002
負債合計	37,594,220	18,234,831	159,400	—	55,988,451
III 正味財産の部					
1 指 定 正 味 財 産					
寄付金	7,147,306	—	5,000,000	—	12,147,306
指定正味財産合計	7,147,306	—	5,000,000	—	12,147,306
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(—)	(5,000,000)	(—)	(10,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(2,147,306)	(—)	(—)	(—)	(2,147,306)
2 一 般 正 味 財 産					
(うち特定資産への充当額)	75,647,976	132,444,420	32,967,452	—	241,059,848
	(51,110,901)	(59,970,225)	(22,600,000)	(—)	(133,681,126)
正味財産合計	82,795,282	132,444,420	37,967,452	—	253,207,154
負債及び正味財産合計	120,389,502	150,679,251	38,126,852	—	309,195,605